



新庁舎建設通信 第15号 令和7年8月25日



文書量の削減について

第4書庫（第2庁舎）

令和4年度



令和7年度



現庁舎における文書量の調査を委託した結果、前回の調査時点（令和4年度）から約940FM※の文書が削減されているとの報告がありました。これは、文書保存箱に換算すると約1,740箱に相当します。

以前もお伝えしましたが、新庁舎には書庫が設置されないほか、執務室内の収納ロッカーの数も限られている（1グループあたりロッカー1本半程度）ことから、引き続き、紙文書のスキャン・データ化や保存年限の過ぎた書類の廃棄など、文書削減の取組をお願いいたします。

※ファイルメーター（FM）：A4サイズ用の紙を1メートル積み上げた高さが1FM。



現場から

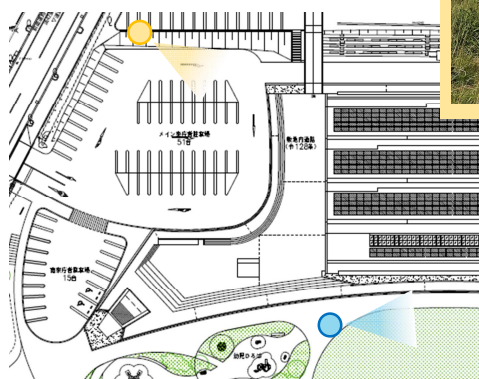
現場では、特徴的な庁舎屋根部分の工事にも取りかかっております。この屋根はガラスによって採光するとともに、太陽光パネルを約760枚設置する予定です。

現場には大型の200トンクレーンも稼働しており、屋根部のコンクリートや、大きな資材の搬入・設置が進められています。

高い場所での作業も多いため、安全に十分配慮しながら工事が進行中です。

▶工事現場の様子

（令和7年8月21日時点）



▶200トンクレーン

（令和7年8月21日時点）



文書のスキャンや廃棄などのご相談は
総務G（法制担当）までお願いします！

総務部本庁舎整備推進グループ